

入札公告

次のとおり総合評価方式入札に付します。

令和8年6月5日（金）

山梨県教育委員会教育長 荻野 智夫

1. 事業概要

(1) 事業名

令和8年度家庭教育支援事業

(2) 趣旨

小学校高学年から中学生の子を持つ保護者が思春期の発達や生活・学習上の課題を正しく理解し、家庭での関わり方に役立つ実践的な知識を提供するため、教育番組を作成して放映し、家庭教育の充実を図る。

(3) 対象者

小学校高学年から中学生の子育て中の親・祖父母及び学校関係者等

(4) 基本方針

- ① 家庭教育の考え方や方法について問題を提起し、考える資料及び示唆となる番組を制作する。
- ② 緊急的な話題も内容に盛り込んだ番組の制作に努める。
- ③ 視聴者ニーズに的確に対応できるようにする。
- ④ 多くの親等に理解できるよう、平易かつ具体的な内容とする。

(5) 業務内容

(i) 教育番組の制作

- ① 制作本数は、最低6本とし、放送回数は最低12回とする。
- ② 映像種別は、実写とする。
- ③ 放送期間は、4ヶ月間以内とする。
- ④ 放送時間は、ブレイクタイムを含め15分以上とする。
- ⑤ 放送は地上波放送を基本とする。
- ⑥ 放送する全番組に、聴覚障害者の視聴に配慮した手話通訳を挿入し、ユニバーサルデザインに配慮する。
- ⑦ 番組中に委託者名「山梨県教育委員会」を入れる。
- ⑧ 収録（VTR及びロケ）3日前に必ず台本を県へ提出する。なお、この場合、土日祝日は含まないものとする。
- ⑨ 県教育委員会の要請に応じて、即時の対応ができる体制とする。
- ⑩ 番組ホームページやSNS、CM等を活用し、番組の周知に努める。
- ⑪ 番組の視聴機会を増やすため、各回の本放送及び再放送終了後に自局のホームページで動画を公開する。（公開の期間は、次年度の番組が始まるまでとする。）また、県のホームページにリンクを貼ることを可能とし、著作権の権利処理を行う。

(ii) 放送テーマ案一覧（放送順）

No.	放送テーマ	内容
1	SNSトラブル	闇バイトなどの犯罪に巻き込まれない、被害者・加害者にならないようにするにはどうすればいいのかなど
2	思春期の子どもとの関わり方	親子のコミュニケーションの大切さ、保護者としての向き合い方など

3	インクルーシブ教育	インクルーシブ教育とは？子どもの学び方の多様性、誰もが安心して学べる環境作りなど
4	子どもの主体的な学び	子どもの自己肯定感を高める家庭学習の方法、環境作りなど
5	不登校の子どもとの関わり方	もし子どもが「学校へ行きたくない」と言ってきたら？保護者としての寄り添い方など
6	子どもの特性	子どもの困りごとに着目、家庭でできるサポート、学校との連携方法など

(iii) 成果物の提出

番組制作の成果物として DVD またはブルーレイディスク 3 枚（県立図書館で活用）を県教育委員会に提出する。

(iv) 番組の周知

広告放送やホームページ、SNS を活用し、周知を行う。

(v) 委託料上限額 7, 106, 000 円（消費税及び地方消費税を含む）

2. 競争参加資格

地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。

3. 総合評価に関する事項

(1) 落札者の決定方法

入札参加者は「価格」及び「企業の技術力」「企業の信頼性・社会性」をもって入札に参加し、次の (i) の要件に該当するもののうち、(2) 総合評価の方法によって得られた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、またはその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すおそれがあるとき、著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で発注者の定める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とするところがある。

(i) 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

(2) 総合評価の方法

(i) 評価値は、入札者が無効でない者について、次の算式により算定する。

評価値 = 価格評価点 + 技術評価点

(ii) 価格評価点と技術評価点の配点は、次のとおりとする。

① 価格評価点 100 点

② 技術評価点 200 点

(iii) 価格評価点は、次の算式により算定する。

価格評価点 = 配点 × (1 - 入札価格 / 予定価格)

[少数点以下第 4 位四捨五入]

なお、入札価格は各入札者の入札金額である。

(iv) 技術評価点は、次の①②の評価項目について評価を行う。

① 企業の技術力

② 企業の信頼性・社会性

(3) (2) (iv) ①②の評価項目の詳細は入札説明書による。

4. 入札手続等

(1) 担当部局

〒400-8504 山梨県甲府市丸の内一丁目6-1
山梨県教育庁 社会教育課 成人・家庭教育担当 古屋 大樹
電話 055-223-1772 (直通)

(2) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

(i) 入札締切日時は以下のとおりとする。

令和 8 年 7 月 2 日 (木) 午後 4 時

持参により提出すること。(郵送による提出は認めない。)

(ii) 開札日時は以下のとおりとする。

令和 8 年 7 月 7 日 (火) 午前 1 0 時 3 0 分に山梨県防災新館 4 階 4 0 3 会議室にて行う。

5. その他

(1) 契約の手續において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札の無効

本広告において示した競争参加資格のない者のした入札、申請書または資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(3) 申請書及び資料の作成に関する説明会は実施しない。

(4) 関連情報を入手するための照会窓口 上記 4 (1) に同じ。

(5) 詳細は入札説明書による。